

## 【実験】カッテージチーズが牛乳で！？

僕は今回Iさんと一緒に牛乳からチーズを作る実験をしました。

### 【作り方】

- 1、鍋に牛乳 500 ミリリットルを入れ、温めます。※焦げないように注意してください。また、やけどにも十分に注意してください。
- 2、温まった牛乳に、お酢 50 ミリリットルを入れ、良く混ぜ合わせます。あつというまに、モロモロとした固まりができます。
- 3、キッチンペーパーで水分をこします。キッチンペーパーのかわりに、布やガーゼでもできます。
- 4、残った固まりの水分をしぼると、カッテージチーズのできあがり！



【感想】最初は、牛乳と酢をボールに入れ、牛乳と酢の匂いと色の組み合わせが僕的には、絶妙な感じでしたけど、面白かったです。キッチンペーパーで牛乳と酢を絞る時は、臭くて大変でしたけど、搾りたての汁がおいしそうに見えました。出来立てのチーズは、サバサバしていてあまりおいしく感じませんでしたけど、塩を少々かけたら少しおいしく感じました。

(Iさん&Sさん)



障がい者支援センター アップドゥぎのわん (就労移行/継続 A型・B型)

住所 〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜 2-8-102

TEL/FAX 098-988-8776

E-Mail info@appdu.jp

アップドゥぎのわんでは随時、見学・体験は受け入れております。

ご希望の方は、ご連絡ください。いつでも訓練生を募集しています。



障がい者支援センター アップドゥぎのわん月刊広報

# APPDU!DO!

広報誌「APPDU!DO!」は訓練生が制作する、アップドゥぎのわんの情報をまとめた広報誌です。

2015年8月号



【今月のDO】ビーチパーティ計画！！

【沖縄の雑学】シーサーの謎

【畑でDO】準備は万全！？台風対策！

【実験】カッテージチーズが牛乳で！？

## 【今月のDO】ビーチパーティ計画中！！

ビーチパーティを企画しています。6月末ビーチパーティをしようと決め、チームワーク作業をみんなで実施できるのは「ビーチパーティがいだろう」となりました。そしてUさん、Tさん、Oさん、が企画を、TさんとMさんが会計を中心にパソコンで企画書を作りました。

まずは日にち、場所、時間、を決め、その日で場所の予約を~~を~~し、日にちは7月17日(金)時間は10時～15時は一次会。15時以降は希望者のみ二次会をする予定です。場所は宜野湾市にあるトロピカルビーチとなりました。

レクリエーションは、あっちむいてホイ、お題を決めてお絵描き、ババ抜き最弱王決定戦に決まり、細かなルールも決めました。ババ抜きは最後まで残った人が決勝に進みその中で最後まで残った人が最弱王の栄誉が与えられます。お題もくじで難しいお題や比較的身近なお題を用意し楽しめるように設定しています。予算、何が必要か等みんなで話し合いを多く設けています。楽しい企画を常に心がけ実行していきたいと思います。

ビーチパーティの様子は次号で報告したいと思います。

(Uさん&Yさん)

## 【沖縄の雑学】シーサーの謎

シーサーは、14～15世紀に中国から伝わったと考えられています。屋根の上に置かれるようになったのは明治以降です。名前は「獅子(しし)」(元はサンスクリット語のライオン、シンハー)を沖縄方言で発音したものである。八重山ではシーシーともいう。

シーサーを据える目的は権威の象徴、火伏せ、悪霊返し、及び装飾的なものと多様です。

設置は阿吽の形態で一對です。向かって右側、雄のシーサーが口を開けているのは『男は言うべきことは言う』という意味や、開いた口から火を吐いたり噛み付いたりして悪霊を退ける意味があると言われていいます。左側に設置する雌のシーサーは『女は慎ましやかに』という意味や、いま自分の所にある幸せが逃げないように、という意味もあります。17世紀後半、東風平町の富盛という集落では、たびたび起こる火事に悩まされていました。そこで、石造りのシーサーを作り奉ったところ、火難から逃れ火災が起きなくなったそうです。



@ 宜野湾市大山のシーサー児童公園

(Tさん&Cさん)

## 【畑でDO】準備は万全！？台風対策！

7月に入りオクラ、ピーマン、ゴーヤー、ナーベラーと夏の太陽を浴びてすくすくと順調に育っています。ゴーヤーも花をつけ始め、実がつきそうな頃…その野菜たちにとって初めての試練がやってきました。台風です。

7月7日現在、3つの台風が発生し、そのうちの1つ(台風9号)がどうも沖縄本島に接近しそうなんです。

そこで野菜たちを守るべく、訓練生みんなで台風対策をしました。まず、オクラ！オクラを支える棒の上にさらに、十字の補強棒をひもで結びつけて補強しました。続いて、ピーマン！ピーマンもオクラ同様、十字の補強棒を結び付けて補強しました。そして、ゴーヤーです！ゴーヤーはタナをつくるための網を設置、そしてその土台となる棒を竹で補強しました。

山城さんのご指導のもと、台風対策はものの1時間で完了しました。後は神のみぞ知るとまではいきませんが、オクラ、ピーマン、ゴーヤー、ナーベラー、といった野菜たちが強風に耐え、来る台風をどうかこうにか乗り越えてくれることを願うだけです。



(Oさん&Aさん)



### アップドゥぎのわん利用者状況(2015.7.31現在) ※2013年4月開所

利用者 計12名

就労者 計9名

資格取得者 ワード2級 1名 エクセル2級 1名

ワード3級 1名 エクセル3級 3名